

【中国四国支部】

第 116 回金属物性研究会

「材料の相変態と組織解析」

相変態を利用した機能付加や特性改善は常に行われており、多くの材料が実用化されています。それに伴い微細構造も変化しており、特性変化の解明には組織解析が必要不可欠となっています。今回はマルテンサイト変態の黎明期から研究を続けてこられた清水謙一先生を講師にお招きして基調講演をお願いするとともに、鉄鋼材料やセラミックス材料の相変態とその組織解析について各講師に話題を提供していただきます。

**主催** 日本金属学会・日本鉄鋼協会 中国四国支部

**共催** 軽金属学会 中国四国支部

**日時** 2013年10月25日(金) 13:00 ~ 17:10

**場所** 鳥取大学 広報センター2階 スペースC (鳥取市湖山町南4-101)

プログラム

13:00 ~ 13:05 開会の挨拶 鳥取大学 陳 中春

座長 島根大学 大庭 卓也

13:05 ~ 14:05 **基調講演**

「発展の黎明期にあった三つの研究に関わって

—マルテンサイト変態、形状記憶合金、電子顕微鏡観察法—

大阪大学 名誉教授 清水 謙一

14:05 ~ 14:55

「鉄鋼材料の強靱化に及ぼすベイナイト変態の効果」

愛媛大学 仲井 清眞

14:55 ~ 15:10 休憩

座長 愛媛大学 仲井 清眞

15:10 ~ 16:00

「マルテンサイトと結晶学」

島根大学 大庭 卓也

16:00 ~ 16:50

「ジルコニアセラミックスのマルテンサイトの結晶学的研究」

鳥取大学 音田 哲彦

16:50 ~ 17:10

総合討論 閉会挨拶 島根大学 大庭 卓也

**参加申込** 氏名・所属・連絡先 (E-mail アドレス) を明記のうえ、**10月21日迄**に E-mail で下記の申込先へお申込下さい。

**参加費** 無料

**申込・問合せ先** 鳥取大学大学院工学研究科 音田 哲彦

TEL : 0857-31-6786

E-mail: toridai2012@mech.tottori-u.ac.jp

**アクセス** 鳥取大学 HP (<http://www.tottori-u.ac.jp/dd.aspx?menuid=1795>)をご覧ください。